

**NEC**

# ドットインパクトプリンタ 用紙に関する障害事例集



854-40008-001-A  
初版

# はじめに

本書は用紙設計の仕様を外れた用紙を使用し、実際に発生した障害項目をまとめた事例集です。本事例集を参考に用紙設計に起因する障害の未然防止に役立ててください。

用紙の設計に際しましては、別冊『ドットインパクトプリンタ用紙設計説明書』を参考に用紙メーカーと調整いただきますと共に事前評価(\*1)の実施をお薦めいたします。

\*1：各種ドットインパクトプリンタの貸出機を用意しております。詳しくは担当営業までお問い合わせください。

## MultiImpact750 シリーズ ライン型

### 基幹業務

- ・連続紙帳票に高速印刷
- ・大量印刷業務
- ・価格：139万～

## MultiImpact700/201 シリーズ 水平型 or ラウンド型

### フロント業務

- ・低価格、省スペース
- ・小規模から中規模業務
- ・価格：9.28万～

## MultiImpact700 シリーズ 水平型

### 物流などの伝票出力業務

- ・複写枚数の多い伝票
- ・多種類の用紙に対応
- ・価格：18.8万～

注：価格は希望小売価格(税別)です。



2008年1月 初版

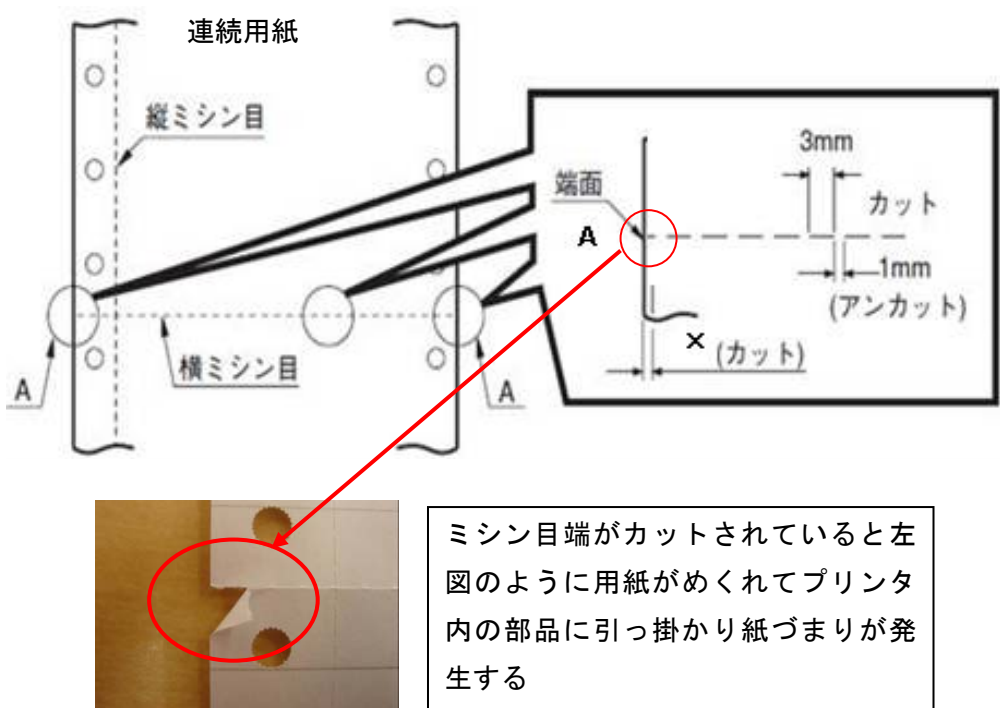
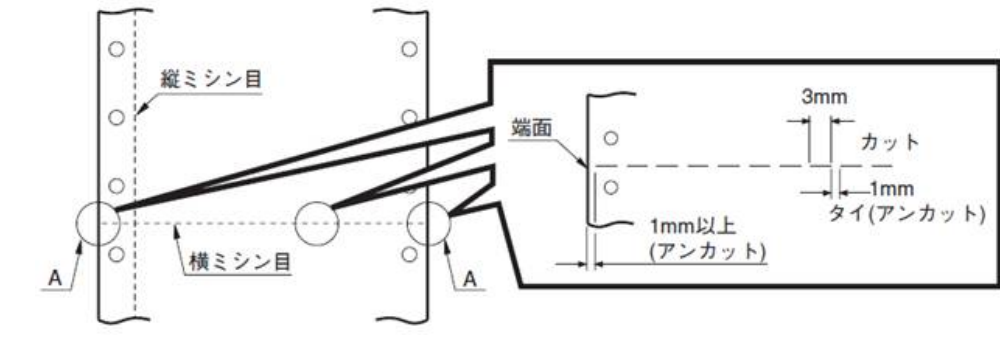
# 目次

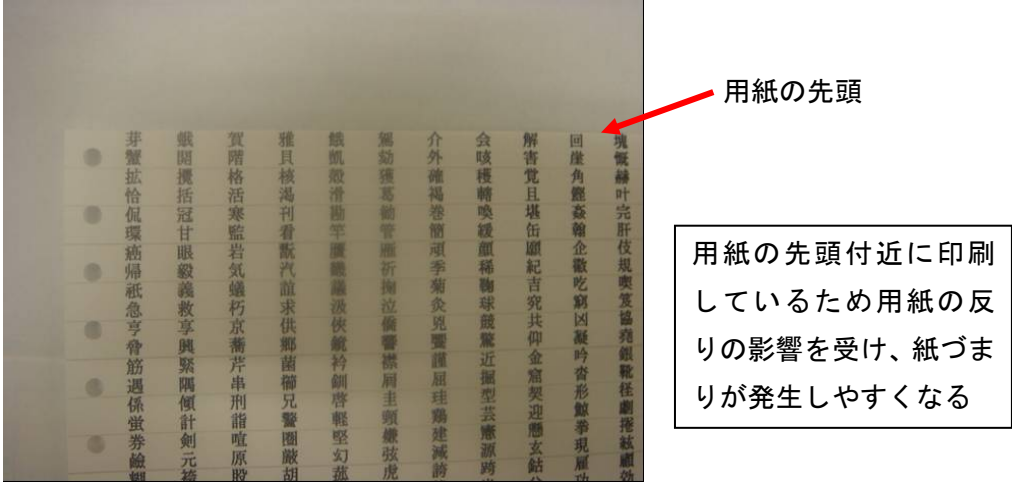
はじめに	II
目次	III
1. 水平型・ラウンド型の障害事例一覧	1
1. 1 紙づまり	2
1. 2 印刷文字抜け	7
1. 3 用紙の右（左）側が途中から印刷されない	8
1. 4 印刷斜行・紙づまり	10
1. 5 ラベルがプリンタに貼りつく （紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	11
1. 6 印刷位置ずれ、印刷が枠から外れる	15
2. ライン型の障害事例一覧	16
2. 1 紙づまり	17
2. 2 複写濃度が薄い	21
2. 3 ラベルがプリンタに貼りつく （紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	22
3. 用語解説	23

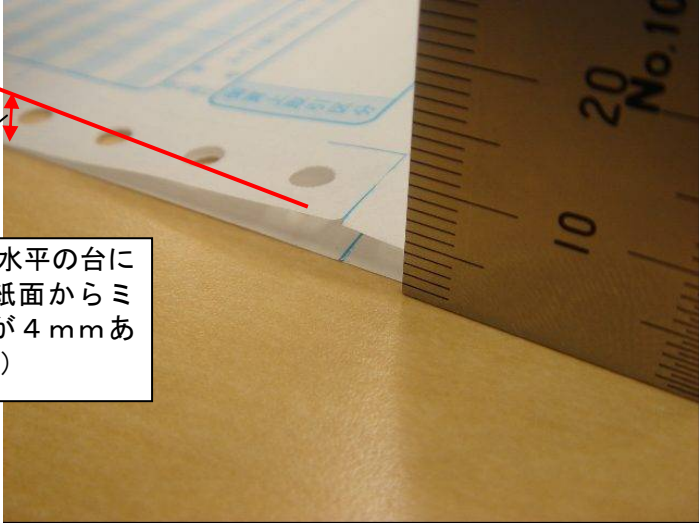
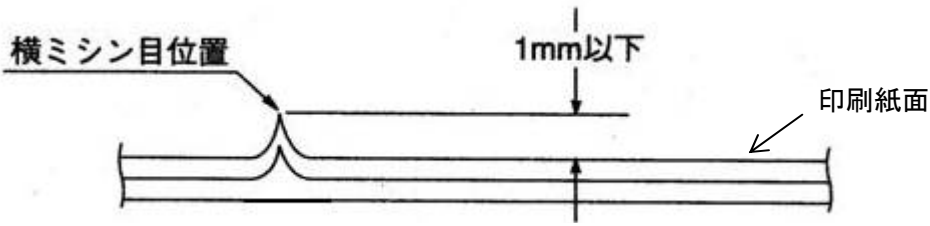
## 1. 水平型・ラウンド型の障害事例一覧

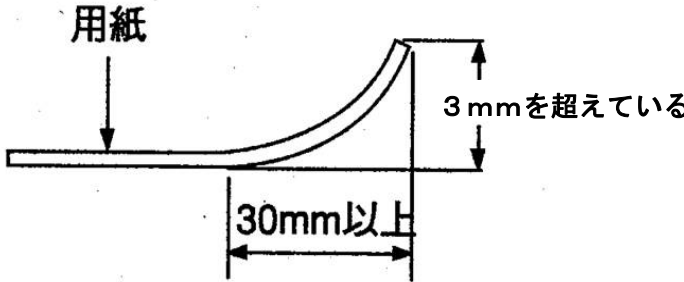
	障害内容	障害詳細内容	障害原因	処置	参照項
1.1.1	紙づまり	印刷開始時の引っ掛け	用紙ミシン目端がカット状態から始まる	用紙の改善（ミシン目端をアンカット状態）	1.1.1
1.1.2	紙づまり	ミシン目等の引っ掛け	印刷推奨範囲外への印刷	印刷位置を変更	1.1.2
1.1.3	紙づまり	ミシン目盛り上がり部引っ掛け	複写用紙におけるミシン目山谷の盛り上がりが大き	用紙の改善（密着性、複写用紙の留め方）	1.1.3
1.1.4	紙づまり	複写紙糊止め状態により用紙が反る	直射日光下に置いた場合の複写糊止め用紙の反り	取り扱いの改善 複写用紙の留め方の改善	1.1.4
1.1.5	紙づまり	棒糊付けによる用紙歪み	棒糊付けによる用紙歪み	用紙の改善（複写用紙の留め方）	1.1.5
1.2.1	印刷文字抜け	リボン折れ要因による	用紙のミシン目山谷の盛り上がりでリボンがめくれ、印刷抜けに至る	用紙の改善（ミシン目付近の山谷改善、複写用紙の留め方）	1.2.1
1.3.1	左右印刷抜け	用紙幅の誤検出による左右印刷抜け	用紙のミシン目部分による切り過ぎ、切り残し	カット位置の確認と設定実施 用紙カットを丁寧に行っていただく	1.3.1
1.3.2	左右印刷抜け	用紙幅の誤検出による左右印刷抜け	濃い色でロゴ等がプレプリントされた用紙	用紙の改善（プレプリント印刷変更）、用紙吸入量の調整、	1.3.2
1.4.1	印刷斜行、紙づまり	冊子伝票の単票用紙で発生	冊子伝票の綴り部分の糊の剥がし残し	用紙の改善（綴りなしの用紙に変更）	1.4.1
1.5.1	ラベルがプリンタに貼り付く（紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	印刷中、ラベル紙が機器に貼りつく	ラベル紙のかす取りがされていない	用紙の改善（かす取り実施）	1.5.1
1.5.2	ラベルがプリンタに貼り付く（紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	印刷中、ラベル紙が機器に貼りつく	ラベル紙の粘着強度が弱い	用紙の改善（粘着強度UP）	1.5.2
1.5.3	ラベルがプリンタに貼り付く（紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	印刷中、ラベル紙が機器に貼りつく	ラベル紙のラベル厚さ>台紙厚さの用紙	用紙の改善（ラベル・台紙の厚さの改善）	1.5.3
1.5.4	ラベルがプリンタに貼り付く（紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	印刷中、ラベル紙が機器に貼りつく	ラベル紙のミシン目からラベルまでの距離が短い用紙	用紙の改善（ラベルレイアウト変更）	1.5.4
1.6.1	印刷位置ずれ	印刷がプレプリント印刷の枠内に収まらない	印刷位置の仕様内のバラツキを考慮していない	文字の大きさ、プレプリント等の変更、吸入位置の微調整、	1.6.1

## 障害事例参照 1. 1. 1

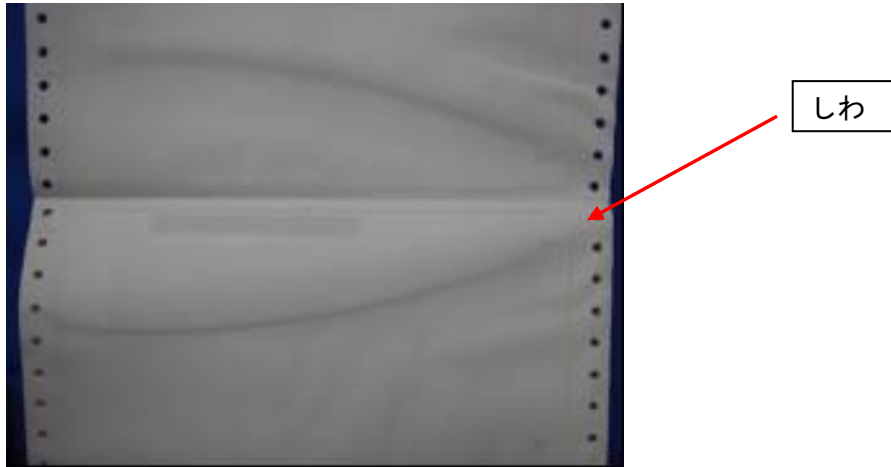
機種	ラウンド型プリンタ (MultiImpact201MX/HX)
障害内容	紙づまり
原因	<p>連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目において、用紙端がカット(切れている状態)から始まっているため、装置内部品にカットの部分が引っ掛かり紙づまりを誘発する。</p>  <p>連続用紙</p> <p>縦ミシン目</p> <p>横ミシン目</p> <p>端面 A</p> <p>3mm カット</p> <p>1mm (アンカット)</p> <p>× (カット)</p> <p>ミシン目端がカットされていると左図のように用紙がめくられてプリンタ内の部品に引っ掛かり紙づまりが発生する</p>
是正策	<p>連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目において、用紙端がアンカット(切れていない状態)状態から始まるように変更する。</p> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の19頁を参照ください。</p> <p>適正なミシン目のいれ方</p>  <p>縦ミシン目</p> <p>横ミシン目</p> <p>端面 A</p> <p>3mm カット</p> <p>1mm以上 (アンカット)</p> <p>タイ(アンカット)</p>

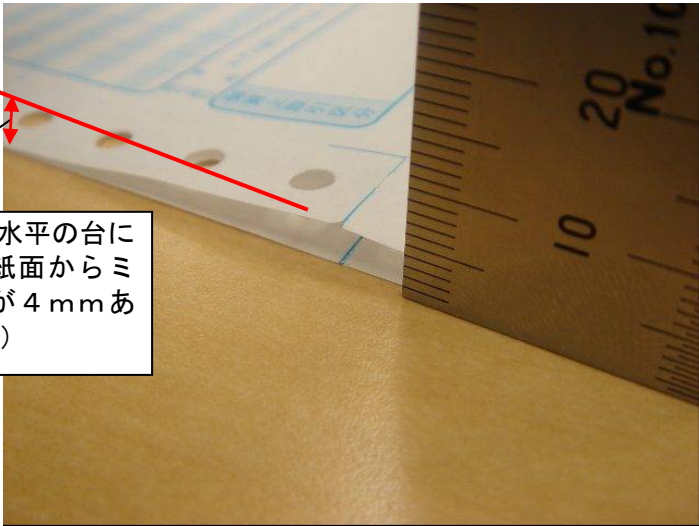
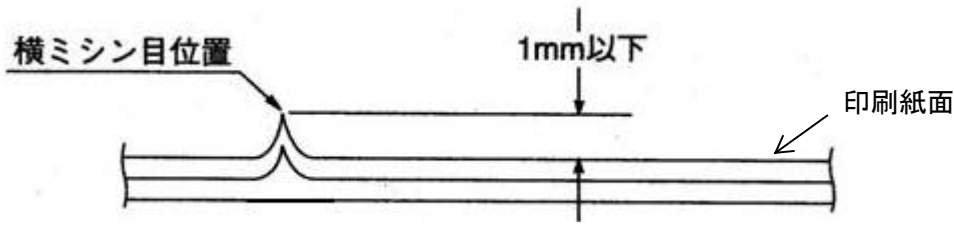
障害事例参照 1. 1. 2	
機種	水平型、ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	紙づまり
原因	<p>印刷位置がプリンタ印刷推奨範囲外への印刷のため、用紙の角が装置内部品に引っ掛かり紙づまりを誘発する（特に最初の頁に発生する）</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: right;">用紙の先頭</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>用紙の先頭付近に印刷しているため用紙の反りの影響を受け、紙づまりが発生しやすくなる</p> </div> </div>
是正策	<p>用紙印刷開始位置を規格内に設計変更する。</p> <p>最初の1頁目に発生しやすいので少なくとも1頁目は印刷位置を変更し不具合回避、様子をみてください。</p> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の16頁を参照ください。</p>

障害事例参照 1. 1. 3	
機種	ラウンド型プリンタ (MultiImpact 201MX2/HX)
障害内容	紙づまり
原因	<p>連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目部山谷（用紙山折り谷折り）の高さが規格外（規格の1mmを超え）であるため、プリンタ内で用紙走行時の妨げ（抵抗）になり、紙づまりを誘発する。</p>  <p>ミシン目の山折り側：水平の台に用紙を置いたときに紙面からミシン目山までの高さが4mmあることを確認（仕様外）</p>
是正策	<p>連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目部山谷（用紙山折り谷折り）の高さを1mm以内になるように、用紙の留めの変更等により密着性を改善する。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の21頁を参照ください。</p> 

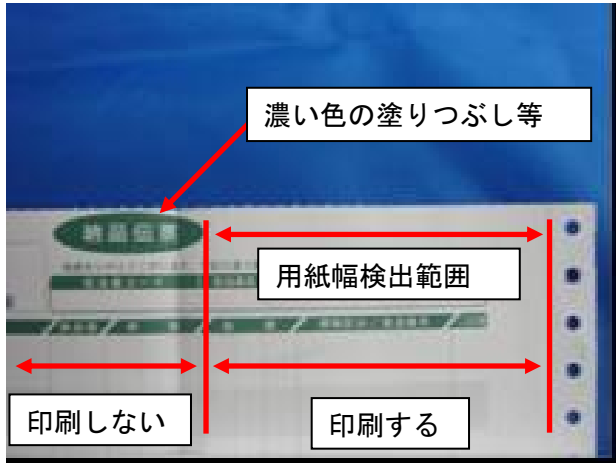
障害事例参照 1. 1. 4	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	紙づまり
原因	<p>用紙の反り</p> <p>複写紙が直射日光下に置かれた場合或いは湿度変化の高い場所に保管された場合に用紙の伸縮が大きくなる。</p> <p>この場合、(特に棒糊留め(複写用紙の上層紙と下層紙を留める方法の一つ)の用紙が縮みを起こした場合)、糊付け部は伸縮が規制されそれ以外の箇所は伸縮するため用紙の反り(変形)が生じやすい。</p> <p>その反りにより紙づまりを誘発する。</p> 
是正策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙を日の当たらない場所に保管する。</li> <li>・温湿度変化が少ない場所に保管する。</li> <li>・棒糊留めを点糊留めもしくは紙ホッチキス(複写用紙の上層紙と下層紙を留める方法の一つ)留めに変更する。</li> </ul> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の20, 21, 26頁を参照ください。</p>

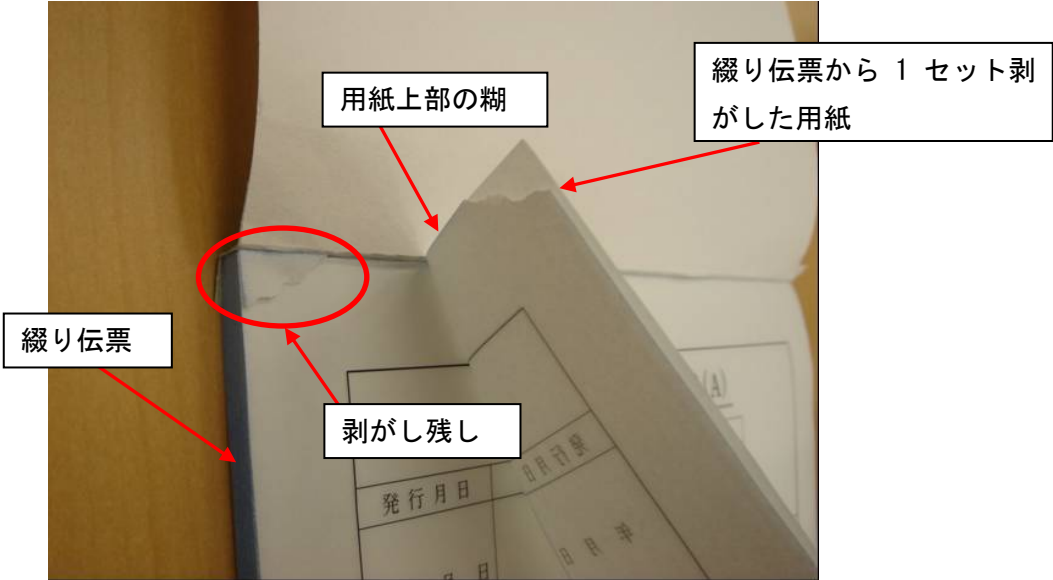



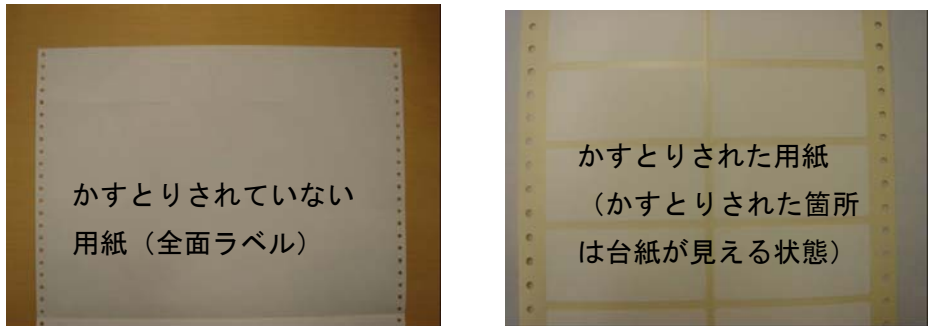
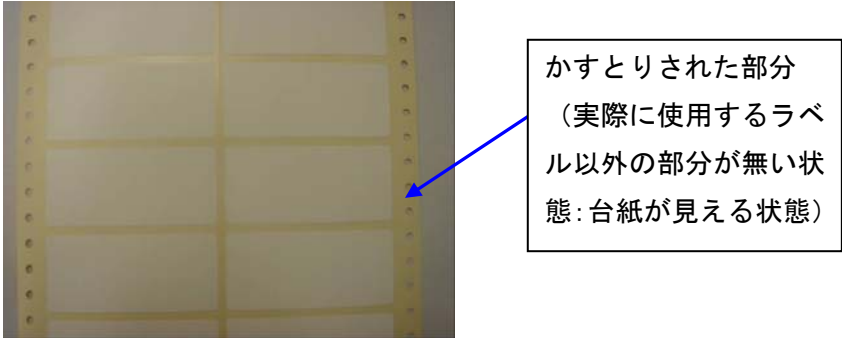
障害事例参照 1. 1. 5	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	紙づまり
原因	<p>用紙の綴じ方が棒糊留め（複写用紙の上層紙と下層紙を留める方法の一つ）の為累積された用紙の歪みやたわみの逃げ場がなくしわが発生する。 そのため、しわがプリンタ内の用紙走行経路上の妨げ（抵抗）になり紙づまりを誘発する。</p> 
是正策	用紙の綴じ方を点糊留め（複写用紙の上層紙と下層紙を留める方法の一つ）或いは紙ホッチキス（複写用紙の上層紙と下層紙を留める方法の一つ）留めに変更する 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の20, 21頁を参照ください。

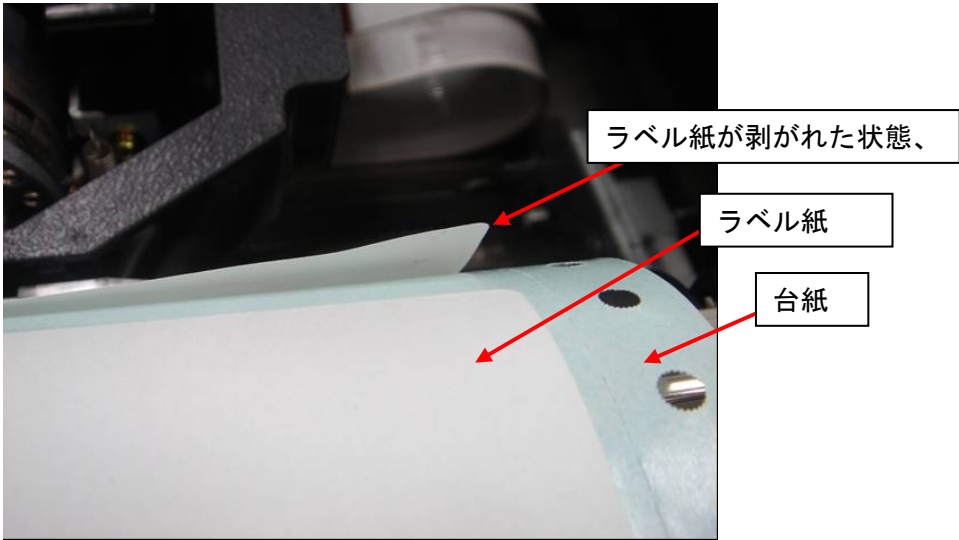
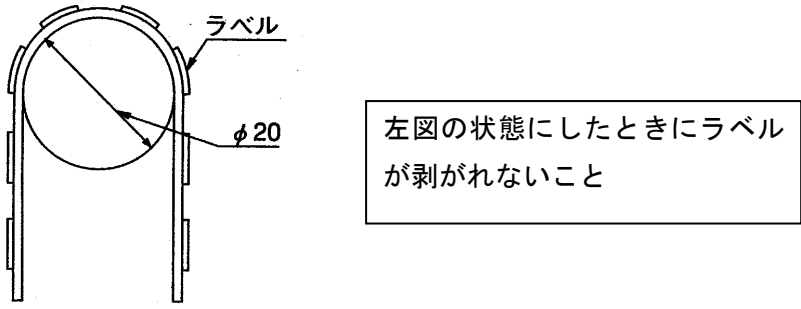
障害事例参照 1. 2. 1	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	印刷文字抜け
原因	<p>インクリボンのセットミス 連続用紙で1枚毎に切る為の用紙ミシン目山谷（用紙山折り谷折り）の高さが規格外（1mm超）であるため、インクリボンセットの際に、用紙ミシン目山谷の盛り上がりでリボンが引っ掛かり折れ曲がった状態でセットされてしまう。</p>  <p>ミシン目の山折り側：水平の台に用紙を置いたときに紙面からミシン目山までの高さが4mmあることを確認（仕様外）</p>
是正策	<p>連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目部山谷（用紙山折り谷折り）の高さを1mm以内になるように、用紙の留めの変更等により密着性を改善する。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の21頁を参照ください。</p> 

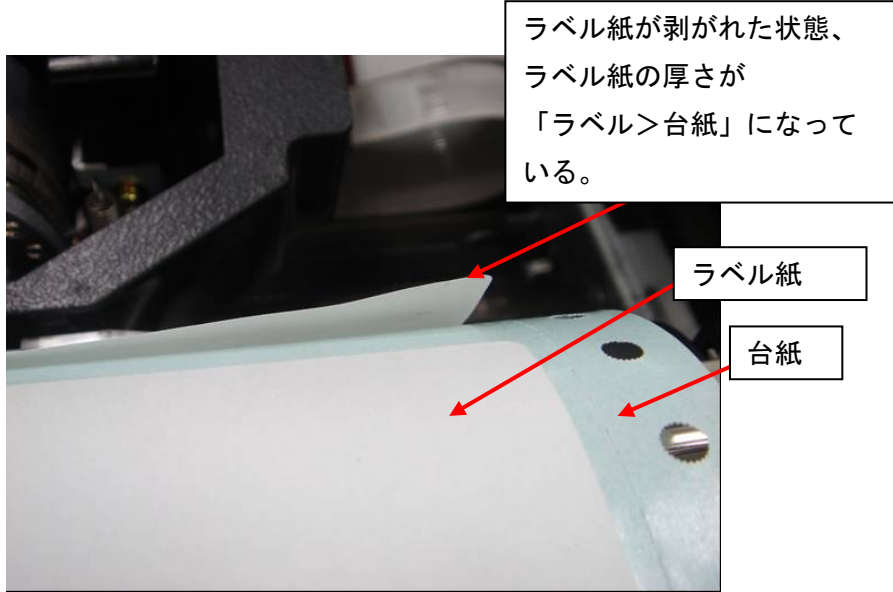

障害事例参照 1. 3. 1	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	用紙の右（左）側が途中から印刷されない
原因	<p>プリンタは用紙幅を検知する機能を有しておりますが、下図の様に用紙の切りすぎや切り残しがあると、その部分で用紙が無いと判断し、用紙幅を実際よりも短く認識して印刷しない範囲がでできます。</p> <p>* 印刷するしないは左右逆になる場合があります。</p>
是正策	<p>切り過ぎた用紙はその部分の1枚を破棄して、新規に給紙するようにする。 切り残しがあるものは、連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目に沿ってきれいに再カットする。</p>

障害事例参照 1. 3. 2	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	用紙の右（左）側が途中から印刷されない
原因	<p>プリンタは用紙幅を検知（光学式）する機能を有しておりますが、下図の様に用紙の一部に濃い色で太い文字や塗りつぶし等があると、その部分で用紙が無いと判断し、用紙幅を実際よりも短く認識して印刷しない範囲がでてきます。</p>  <p>* 印刷するしないは左右逆になる場合があります。</p>
是正策	<p>用紙にプレプリントで濃く太い文字や塗りつぶし等がある場合は位置をずらす、無くす或いは色を薄くする。 用紙吸入量を変更する。（プレプリントの位置をずらすことと同じ効果になる）</p>

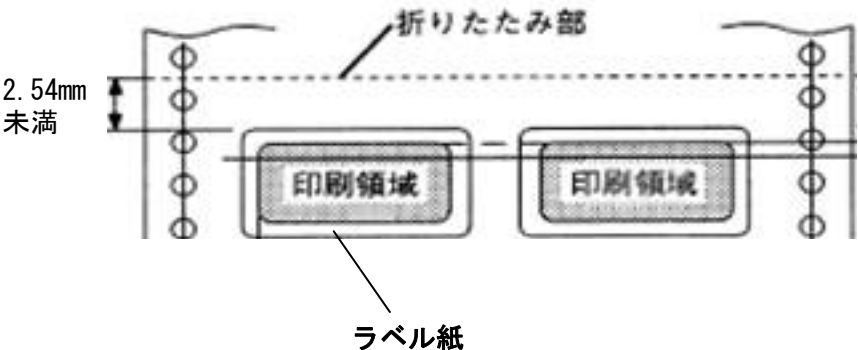
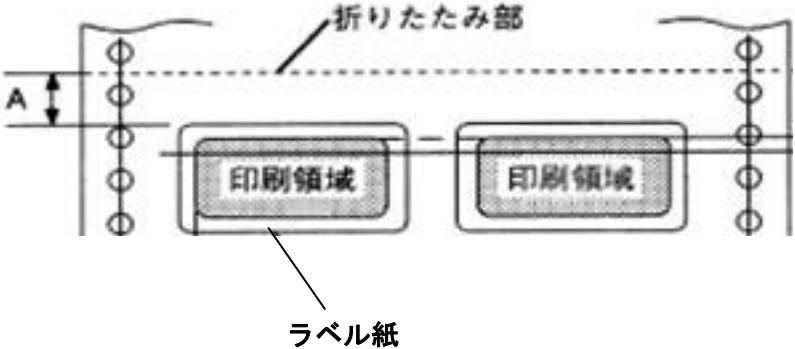
障害事例参照 1. 4. 1	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	印刷斜行、紙づまり
原因	<p>綴り伝票（カット用紙を数枚重ねて端面で糊付けし、使用枚数毎に剥ぎ取って使用する伝票）を使用している。</p> <p>綴り伝票から剥がして使用するため、剥がした部分に糊や剥がし残しがあり、用紙搬送系（用紙の通過ルート上）の抵抗となり、印刷斜行や紙づまりが発生する。</p> <p>また、綴り伝票から剥がしたときに用紙上部の糊も同時に剥がれて複写用紙の層の密着性が悪くなり用紙走行時に紙づまりが発生する。</p>
	 <p>綴り伝票: 複写伝票を 1 冊に何枚も重ねて用紙の上部をまとめて糊付けしたもの</p>
是正策	<p>1 セットごと剥がすような綴りになった伝票は使用せず、単票（1 セット毎）の用紙を使用する。</p> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の 10 頁を参照ください。</p>

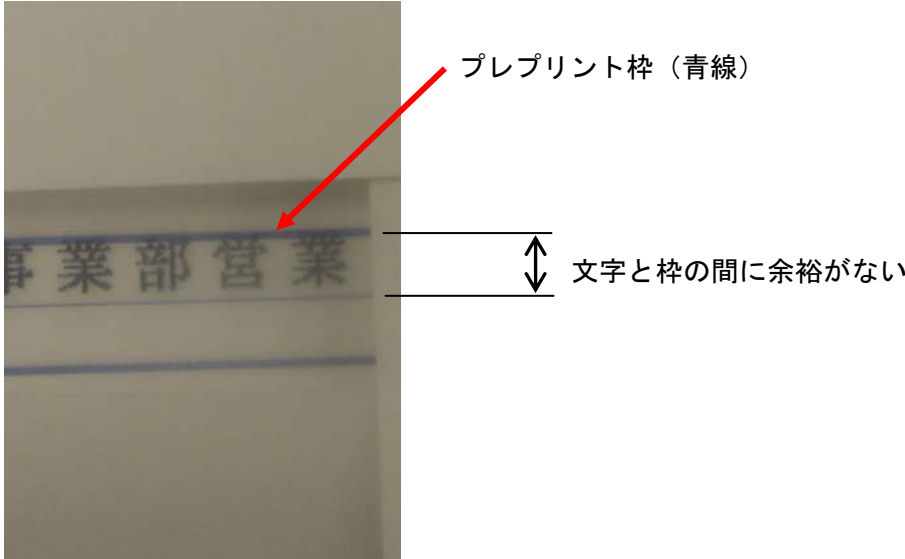
障害事例参照 1. 5. 1	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	ラベルがプリンタ内に貼り付き、紙づまりや印刷精度不具合等が発生
原因	<p>連続用紙タイプのラベル紙の「かす」が取られていないため、かすとりにされていない部分が剥がれてプリンタ装置内に貼り付いてしまう。 ラベル紙のかす：ラベル紙で印刷しない（使用しない）不要な部分。</p> <div style="text-align: center;">ラベル紙のかす部の剥がれ</div>  
是正策	<p>ラベル紙は、かすとりにされた用紙を使用する。或いは、上記原因となる剥がれがないことをチェックした上で印刷する。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の22～24頁を参照ください。</p> 

障害事例参照 1. 5. 2	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	ラベルがプリンタ内に貼り付き、紙づまりや印刷精度不具合等が発生
原因	ラベル紙の粘着強度が弱いため、ラベル紙の搬送時に台紙から剥がれプリンタの走行経路に貼り付く。  
是正策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記の方法で確認し問題ある場合は用紙メーカーへ改善依頼する。</li> <li>・ 保存状態を改善する。大きな湿度変化や長期保存は避けてください。</li> <li>・ 用紙の取り扱いに注意する。</li> </ul> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の22～24、26～28頁を参照ください。</p> 

障害事例参照 1. 5. 3	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	ラベルがプリンタ内に貼り付き、紙づまりや印刷精度不具合等が発生
原因	<p>ラベル紙の厚さが台紙より厚い場合はラベルが台紙から剥がれやすくなります。</p> 
是正策	<p>ラベル紙の厚さを台紙より薄くする。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の2頁を参照ください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラベルと台紙の厚さの合計を0.2mm以下にしてください。</li> <li>・ラベルと台紙の紙厚の組み合わせは、ラベル≦台紙となるようにしてください。</li> <li>・ラベル紙と台紙の粘着強度を上げる。</li> </ul>



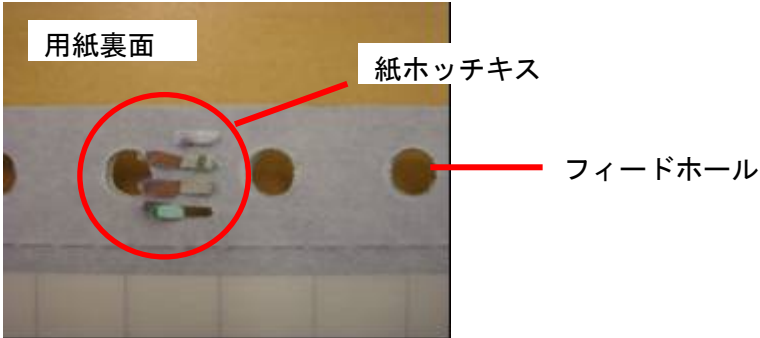

障害事例参照 1. 5. 4	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	ラベルがプリンタ内に貼り付き、紙づまりや印刷精度不具合等が発生
原因	<p>ラベル紙の位置が用紙の折りたたみ部であるミシン目(連続用紙で1枚毎に切る為のミシン目)から近い為、ラベルが台紙から剥がれる。 折り目付近は用紙が反りやすく、そこにラベル紙があると剥がれやすくなります。</p>  <p>The diagram illustrates the cause of the problem. It shows a cross-section of the paper with a fold line (折りたたみ部) indicated by a dashed line. Below the fold line, there are two printing areas (印刷領域) for labels. The label paper (ラベル紙) is positioned such that its start is very close to the fold line. A vertical dimension line on the left indicates a distance of 2.54mm from the fold line to the start of the label printing area, with the text '2.54mm 未満' (less than 2.54mm) next to it. Labels are shown peeling off the base paper.</p>
是正策	<p>ラベル紙の位置を折りたたみ部から2.54mm以上(下図A)離れた用紙に設計変更する。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の18頁を参照ください。</p>  <p>The diagram illustrates the correction strategy. It shows a cross-section of the paper with a fold line (折りたたみ部) indicated by a dashed line. Below the fold line, there are two printing areas (印刷領域) for labels. The label paper (ラベル紙) is now positioned further away from the fold line. A vertical dimension line on the left indicates a distance 'A' from the fold line to the start of the label printing area, which is greater than 2.54mm.</p>

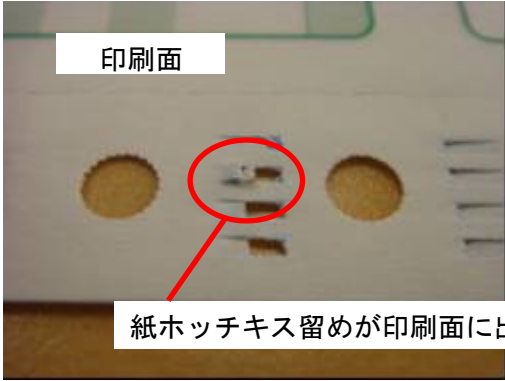
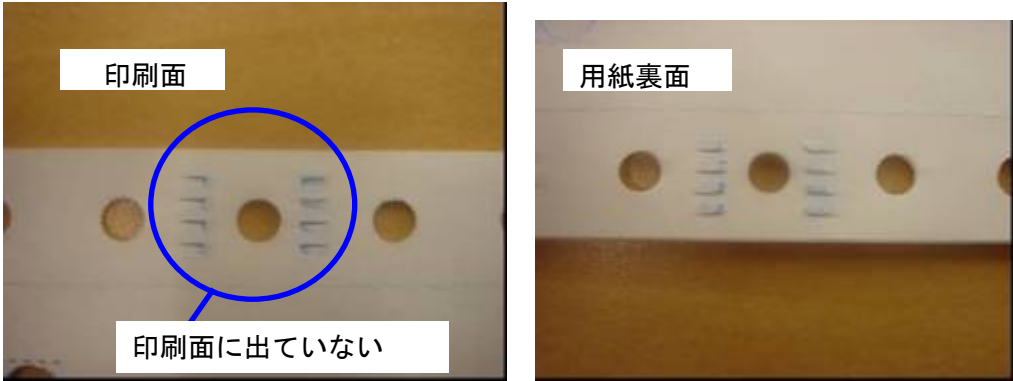
障害事例参照 1 - 6 - 1	
機種	水平・ラウンド型プリンタ (MultiImpact700LX/700LX2/700LX3/700XX2/700EX、201MX2/HX)
障害内容	印刷位置ずれ、印刷が枠から外れる
原因	<p>プレプリント（用紙に既に印刷されている）された用紙の枠が狭いため印刷した文字が枠に掛かったりはみ出たりする。 用紙のロットや環境によって印刷位置が多少変動します。</p> 
是正策	<p>用紙のロットや環境によって印刷位置が多少変動する場合がありますので、以下2点による回避をご検討ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 文字に対して余裕を持って、枠を設定する</li> <li>② 文字を小さく設定する</li> </ol> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の24頁参照ください。</p>

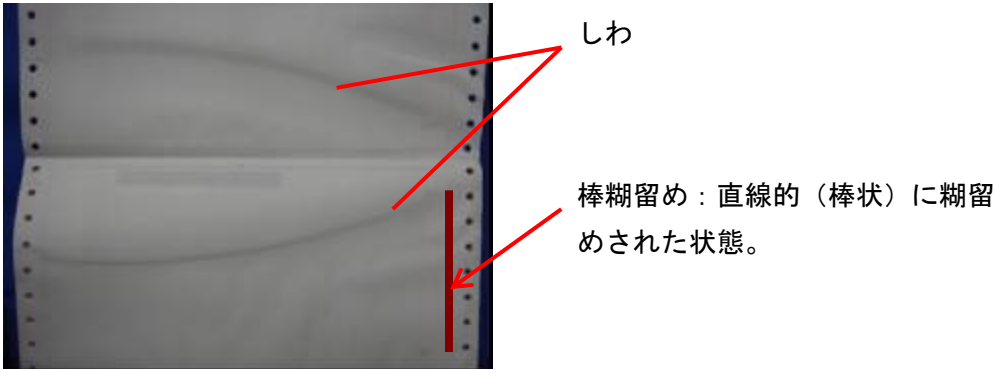
## 2. ライン型の障害事例一覧

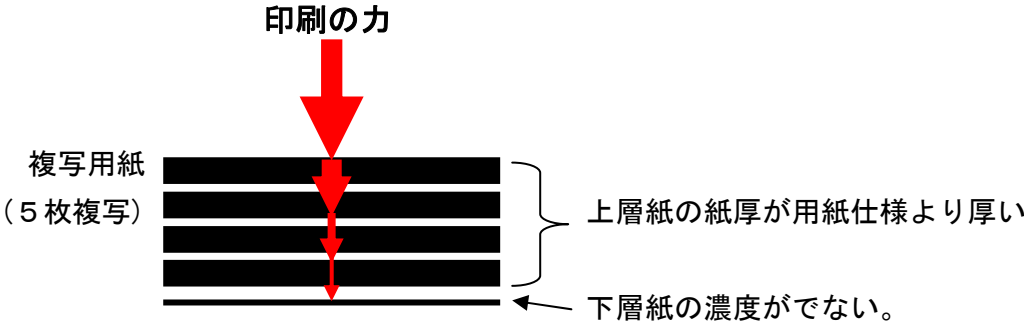
	障害内容	障害詳細内容	障害原因	処置	参照項	
2.1	紙づまり	印刷開始時 印刷時	用紙の坪量が規格から外れている	「ドットインパクト®プリンタ用紙設計説明書」の規格内に用紙を設計する	2.1.1	
			用紙の綴じ方	紙ホッチキスがフィードホールに干渉している	用紙の改善（紙ホッチキス位置変更）	2.1.2
				紙ホッチキスが印刷面に出ている	用紙の改善（紙ホッチキス位置変更） 用紙の取り扱いに注意する	2.1.3
		印刷開始時 印刷時 用紙スタック部	用紙の変形（しわ、カール、破れなど）	用紙の改善（複写用紙の留め方） 用紙の保存状態を改善する 用紙の取り扱いに注意する	2.1.4	
2.2	複写濃度が薄い	—	複写用紙の最下層以外の坪量が規格外である	用紙の改善（複写用紙の厚み）	2.2.1	
2.3	ラベルがプリンタに貼りつく（紙づまりや印刷精度不具合等が発生）	印刷開始時 印刷時	ラベルの粘着力が弱い	用紙の改善（ラベル粘着強度の改善）	2.3.1	

障害事例参照 2. 1. 1	
機種	ライン型プリンタ (MultiImpact750/210・210A、750/560、750/850・850A)
障害内容	紙づまり
原因	<p>用紙の坪量が規格から外れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用紙の坪量が少ない場合（用紙厚が薄い場合）、フィードホールが破けてトラクタから用紙が外れることがあります。また、用紙が薄いことで印刷中に用紙のミシン目から破れやすくなります。</li> <li>・ 用紙の坪量が多い場合（用紙が厚い場合）、用紙のコシが強いため用紙を搬送する機構部（トラクタ）から用紙が外れることがあります。</li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">* トラクタ・・・プリンタの用紙をかける箇所（用紙を搬送する機構部）</p> <p style="margin-left: 40px;">* フィードホール・・・トラクタに用紙をかけるための用紙に穴の開いた箇所</p> <p style="margin-left: 40px;">* 坪量・・・用紙の重さを表す単位。1 m<sup>2</sup>（1枚）あたりのグラム数を言う。</p> <p style="margin-left: 80px;">単位は g / m<sup>2</sup></p>
是正策	<p>「ドットインパクトプリンタ用紙設計説明書」の規格内に用紙を設計する。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の14頁を参照ください。</p> <p>補足) 用紙以外の要因として、主にプリンタの用紙厚セットレバー位置が適正でない場合があるので確認すること。</p>

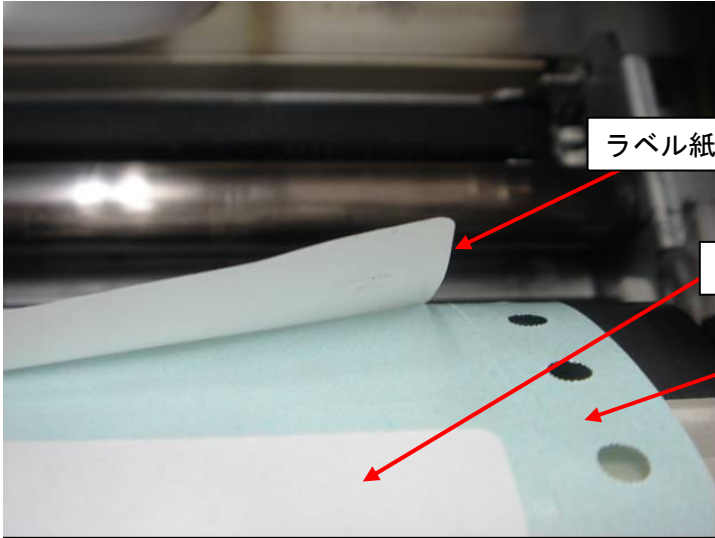
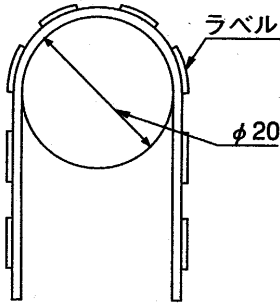
障害事例参照 2. 1. 2	
機種	ライン型プリンタ (MultiImpact750/210・210A、750/560、750/850・850A)
障害内容	紙づまり
原因	<p>紙ホッチキスがフィードホールに干渉している。</p> <p>以下の写真のようにフィードホールに紙ホッチキスが入り込むとフィードホールにトラクタのピンが正常に入らず、用紙がトラクタから外れる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* トラクタ・・・プリンタの用紙をかける箇所（用紙を搬送する機構部）</li> <li>* フィードホール・・・トラクタに用紙をかけるための用紙に穴の開いた箇所</li> </ul>
	
是正策	<p>紙ホッチキスがフィードホールにかからないように用紙メーカーへ改善依頼する。</p>
	

障害事例参照 2. 1. 3	
機種	ライン型プリンタ (MultiImpact750/210・210A、750/560、750/850・850A)
障害内容	紙づまり
原因	<p>紙ホッチキス留めが印刷面に出ている。  紙ホッチキス留めが印刷面に出ていると、プリンタの印刷機構部に引っ掛かり紙ホッチキス部から用紙が破れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙メーカーの加工に問題がある</li> <li>・印刷するまでの用紙の取り扱いに問題がある など考えられます。</li> </ul>
	 <p>印刷面</p> <p>紙ホッチキス留めが印刷面に出ている</p>
是正策	<p>紙ホッチキス留めが印刷面に出不いよう加工するように用紙メーカーへ改善依頼する。</p> <p>用紙開封後の取り扱い特に、印刷前の用紙の取り扱いを注意する。</p> <p>尚、用紙裏面に紙ホッチキス留めが出るのは良いが、出て良い量が決まっております。別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の21頁を参照ください。</p>
	 <p>印刷面</p> <p>印刷面に出不い</p> <p>用紙裏面</p>

障害事例参照 2. 1. 4	
機種	ライン型プリンタ (MultiImpact750/210・210A、750/560、750/850・850A)
障害内容	紙づまり
原因	<p>用紙の癖・変形（しわ、カール、破れなど）。</p> <p>用紙に癖（しわ、カール、破れなど）がついていると、用紙走行ルート上で用紙が詰まることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙メーカーの加工に問題がある</li> <li>・用紙の保存環境に問題がある</li> <li>・印刷するまでの用紙の取り扱いに問題がある など考えられます。</li> </ul>
	
是正策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入直後に問題がある場合は用紙メーカーへ改善依頼する。</li> <li>特に棒糊留めは、しわが発生しやすいですので紙ホッチキスや点のり留めに変更ください。</li> <li>・保存状態を改善する。大きな湿度変化や長期保存は避けてください。</li> <li>・用紙の取り扱いにご注意ください。</li> </ul> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の26～28頁を参照ください。</p>

障害事例参照 2. 2. 1	
機種	ライン型プリンタ (MultiImpact750/210・210A、750/560、750/850・850A)
障害内容	複写濃度が薄い。
原因	<p>複写用紙の最下層紙以外の坪量が規格から外れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最下層紙以外の用紙の坪量が多い場合（用紙が厚い場合）、用紙の厚みが抵抗となり印刷の力が下層紙まで到達することができず、下層紙の複写濃度が薄くなる。</li> </ul>  <p>印刷の力</p> <p>複写用紙 (5枚複写)</p> <p>上層紙の紙厚が用紙仕様より厚い</p> <p>下層紙の濃度がでない。</p>
是正策	<p>「ドットインパクトプリンタ用紙設計説明書」の規格内に用紙を設計する。 別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の14頁を参照ください。</p> <p>補足) 用紙以外の要因として、主にプリンタの用紙厚セットレバー位置が適正でない場合があるので確認すること。</p>



障害事例参照 2. 3. 1	
機種	ライン型プリンタ (MultiImpact750/210・210A、750/560、750/850・850A)
障害内容	ラベル紙がプリンタに貼りつく。(紙づまりや印刷精度不具合等が発生)
原因	<p>ラベル紙の粘着強度が弱いため、ラベル紙の搬送時に台紙から剥がれプリンタの走行経路に貼り付く。</p>  <p>ラベル紙が剥がれた状態、</p> <p>ラベル紙</p> <p>台紙</p>
是正策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記の方法で確認し問題ある場合は用紙メーカーへ改善依頼する。</li> <li>・ 保存状態を改善する。大きな湿度変化や長期保存は避けてください。</li> <li>・ 用紙の取り扱いに注意する。</li> </ul> <p>別冊「ドットインパクトプリンタ装置 用紙設計説明書」の22～24、26～28頁を参照ください。</p>  <p>ラベル</p> <p>φ20</p> <p>左図の状態にしたときにラベルが剥がれないこと</p>

### 3. 用語解説

#### 五十音順

##### **アンカット（用紙ミシン目状態）**

用紙ミシン目が切れていない状態。または、その部分。

##### **印刷推奨範囲**

プリンタ用紙に印刷ができる限界のこと。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

##### **インチ**

プリンタに関する各種寸法の基本単位。1 インチは約 25.4 mm.

##### **カール**

用紙の一部或いは全体が反っている状態

##### **かすとり**

粘着ラベル紙等の印刷、加工において印刷ダイカ  
ット後不要部分（かす）を取り除く事。

##### **下層紙**

複写用紙の一番上の用紙（表紙）以外の下用の紙を言う。

##### **カット（用紙ミシン目状態）**

用紙ミシン目が切れている状態。またはその部分。

##### **紙づまり**

用紙がつまってプリンタが動作しなくなった状態を言う。

##### **紙ホッチキス留め**

複写用紙の両サイドの留め方を言う。紙に切り込みを入れて複数の用紙を留める方式。（この表現の場合には一般的に一系列（シングル）の切込みが入った状態を言う。）

##### **上層紙**

複写用紙の中で、一番上の用紙（表紙）。

##### **ソリ（反り：用紙の状態）**

用紙端面又はカド部が曲がっている用紙の状態。

##### **坪量**

用紙の重さを表す単位。1 m<sup>2</sup>（1枚）あたりのグラム数を言う。単位は g/m<sup>2</sup>

##### **点糊留め**

複写用紙の両サイドの留め方を言う。紙に糊をポイント付けして複数の用紙を止める方式。

##### **フィードホール**

用紙を送る為の孔。

##### **プレプリント用紙**

書式等があらかじめ印刷されている用紙。

##### **棒糊留め**

直線的（棒状）に糊留めされた状態。

##### **ミシン目**

連続用紙の頁と頁の境目にあり、用紙を手でカットできるように切れ目がついている

##### **用紙厚セットレバー**

ライン型のプリンタには用紙厚セットレバーがあります。用紙厚セットレバーは使用する用紙の厚さに応じて位置の調整が必要です。

---

---

ドットインパクトプリンタ 用紙に関する障害事例集

日本電気株式会社                      〒108-8001 東京都港区芝五丁目 7-1 (NEC 本社ビル)

NEC パーソナルプロダクツ株式会社   〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目 1-1-1

(ゲートシティ大崎 ウェストタワー)